

教科	技術・家庭(技術分野)	第3学年
----	-------------	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準 (知)…知識・技能 (思)…思考・判断・表現 (態)…主体的に学習に取り組む態度
計測・制御のプログラミングによる問題解決	1	身の回りにある計測・制御システムを知る。 計測・制御システムにおけるプログラムの役割を知る。 計測・制御システムの基本的な構成と情報の流れを知る。	計測・制御システムの基本的な構成を理解している。(知) 計測・制御システムにおけるプログラムの役割を理解している。(知) 主体的に情報の技術について考えようとしている。(態)
	1	計測・制御のプログラミングによって解決できる問題を見つけることができる。 発見した問題を解決するための課題を設定することができる。	「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。(思)
	1	問題を解決するための計測・制御システムに必要な情報を収集し、解決策を具体化することができる。	入出力されるデータの流れを基に、計測・制御システムを構想する力を身に付けている。(思) 自分なりの新しい考え方や捉え方によって、知的財産を創造するとともに、他者のアイデアを尊重し、それらを保護・活用しようとしている。(態)
	6	安全で適切なプログラムの制作と動作の確認、デバッグができる。 エネルギー変換の技術による問題解決の学習を生かして、自動化・システム化が実現するプログラムを制作することができる。	安全で適切なプログラムの制作と動作の確認、デバッグができる技能を身に付けている。(知) 情報処理の手順を具体化する力を身に付けている。(思) 他者と協働して、粘り強く取り組もうとしている。(態)
	1	計測・制御や電気回路によって解決できる問題を見つけることができる。 発見した問題を解決するための課題を設定することができる。	「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。(思)

# 令和7年度 評価規準

学校名: 江戸川区立鹿骨中学校

社会の発展と情報の技術	②環境整備システムを構想しよう	2	問題を解決するための複合的なシステムに必要な情報を収集し、解決策を具体化することができる。	計測装置の効果的な設置場所や効率の良い電気回路を構想する力を身に付けている。(思) 入出力されるデータの流れを基に、計測・制御システムを構想する力を身に付けている。(思) 自分なりの新しい考え方や捉え方によって、知的財産を創造するとともに、他者のアイデアを尊重し、それらを保護・活用しようとしている。(態)
	③計測装置の回路を設計・製作しよう	2	構想をまとめ、製作に必要な図を描くことができる。 安全に配慮し、回路の製作、実装、点検・調整ができる。	構想に基づいて設計し、電気回路の回路図や組立図にまとめることができる技能を身に付けている。(知) 構想に基づいて、製作の計画を立てる力を身に付けている。(思) 自分なりの新しい考え方や捉え方によって、知的財産を創造するとともに、他者のアイデアを尊重し、それらを保護・活用しようとしている。(態) 他者と協働して、粘り強く取り組もうとしている。(態)
	④環境整備システムのプログラムを設計・製作しよう	2.5	安全で適切なプログラムの制作と動作の確認、デバッグができる。 エネルギー変換の技術による問題解決の学習を生かして、自動化・システム化が実現するプログラムを制作することができる。	安全で適切なプログラムの制作と動作の確認、デバッグができる技能を身に付けている。(知) 情報処理の手順を具体化する力を身に付けている。(思) 他者と協働して、粘り強く取り組もうとしている。(態)
技術分野の学習を終えて	①学んだことを社会に生かす	1	3学年間の技術の学習内容を振り返り、これから技術とどのように関わっていきたいかを考えてまとめることができる。 地球環境や将来の世代のための技術について考え、10年後、50年後の未来を予測しようとする。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工、生物育成、エネルギー変換、情報の技術を工夫し創造しようとしている。(態)

[

[

[